新しい耳

TESSERA

テッセラ
第32回
音楽祭

音は香りのように、
どんな境界線でもフワッと抜けていく。

廻 由美子
ピアニスト（〝新しい耳〟主宰）

2023年
5月12日(金)~14日(日)

第1夜　5月12日(金) [18:30開場] 19:00開演
大瀧拓哉 ピアノ・ソロ
～ジェフスキの世界～

第2夜　5月13日(土) [15:30開場] 16:00開演
沢田穣治(cb.・作曲)×**伊左治 直**(作曲・鳴り物)×**廻 由美子**(pf.)
～サウダージ・ジャポニカ～

第3夜　5月14日(日) [15:30開場] 16:00開演
寺嶋陸也の耳 vol.8 ピアノ・ソロ

サロン・テッセラ　salon TESSERA

全席自由
- 各夜5,000円
- 〈3夜通し券〉13,500円
- 〈2夜券〉(お好きな2夜をお選びください) 9,000円

学生券▶全日半額(Web受付のみ)／ミミトモ会員▶特典あり
(学生券、ミミトモ会員の詳細はWeb▶https://www.atarashii-mimi.com にてご確認ください)

主催 テッセラ音楽祭実行委員会
マネジメント▶アーティフィニティ
info@artiffinity.com▶03-6780-2299
インターネットお申込み▶https://www.atarashii-mimi.com
[プレイガイド] チケットぴあ▶t.pia.jp▶(Pコード236-139)

会場ではマスク着用、検温へのご協力をお願いいたします。

第1夜 2023年5月12日(金) [18:30開場] 19:00開演

2016年オルレアン国際ピアノコンクール優勝!
鋭い感性と美意識に貫かれた音!
ジェフスキのバラードを一挙に聴けるまたとない機会!

大瀧拓哉 ピアノ・ソロ
～ジェフスキの世界～

フレデリック・ジェフスキ: バラード全6曲
(1-4 ノース・アメリカン・バラード)
第1番 Dreadful memories(恐ろしい記憶)
第2番 Which side are you on?(おまえはどちら側の人間だ?)
第3番 Down by riverside(川岸を下って)
第4番 Winnsboro cotton mill blues(ウィンズボロ綿工場のブルース)
第5番 It makes a long time ma feel bad(男を不機嫌にさせるには時間がかかる)日本初演
第6番 The housewife's Lament(ハウスワイフの嘆き)日本初演

大瀧拓哉(ピアノ) Takuya Otaki
愛知県立芸術大学、シュトゥットガルト音楽演劇大学、アンサンブルモデルン・アカデミー、パリ国立高等音楽院で学ぶ。2016年オルレアン国際ピアノコンクールで優勝。その後フランスを中心に多くのリサイタルや音楽祭に出演。アンサンブル奏者としてもヨーロッパ各地でコンサートを行う。2017年にフランスでデビューCD"ベラ・バルトークとヴィルトゥオージティ"をリリース。2020年に東京文化会館で行われたリサイタルではジェフスキの「不屈の民変奏曲」を演奏し、音楽の友誌にて「…いかに作品の聴きどころを押さえ、超大作の構成を浮き彫りにし、最も大切なことに、奏者の大胆にして精緻、作曲家に忠実でありながら自己アピールにも優れた非凡なピアニズムを印象づける演奏であったか…」と高い評価を得る。現在東京を拠点にソロ、室内楽、協奏曲のソリスト、現代音楽のアンサンブルや初演など、多岐にわたる活動を行う。愛知県立芸術大学非常勤講師。

大瀧拓哉

沢田穣治

伊左治直

© Olena Kushnarova
廻 由美子

© 渡辺力
寺嶋陸也

第2夜 2023年5月13日(土) [15:30開場] 16:00開演

現代音楽、即興、ジャズ、ラテンから
映画、演劇、島唄など、
ジャンルを超えて駆け抜ける3人。
伊左治直のプロデュースによるセッション!

沢田穣治(cb.・作曲)
伊左治 直(作曲・鳴り物)
廻 由美子(pf.)
～サウダージ・ジャポニカ～

沢田穣治作品
伊左治直: ルコウソウ(縷紅草)
伊左治直:架空映画『熱帯伯爵』　他多数

沢田穣治(コントラバス) Jyoji Sawada
ショーロクラブの活動を中心に映画、アニメ、舞台、フィールドレコーディング作品の制作、アルバムプロデュースなどその活動領域は音楽が存在する場所すべてといってもよいほどに多岐に及ぶ。近年は京都市立藝術大学で修復されたバシェ音響彫刻の研究にも関わり演奏家／作曲家としてロームシアターで公演。2018年には映像作家Vincent Moonとのコラボレーションも果たす。2020年、京都を拠点に自身の新レーベルUnknown Silenceを始動。「私たちがまだ耳にしたことのない音を日本から世界へ発信する」ことを目的に、音楽家でありオーナーである沢田が理想とするレーベル・イメージを明確化したラインナップを展開中。

伊左治 直(作曲) Sunao Isaji
現代音楽系の作曲や即興演奏から、ブラジル音楽や昭和歌謡曲のライブなど様々な活動を展開している。これまで日本音楽コンクール第1位、現音作曲新人賞、芥川作曲賞、出光音楽賞、2019年『南蛮劇場—伊左治直 個展』にて佐治敬三賞など受賞。作品集CDに『熱風サウダージ劇場』があるほか、『うたものがたり』『カデルノ童謡集』など。近作に、《ユメノ湯巡り声ノ道行》(構成・作曲・出演)、鼓童とオーケストラのための《浮島神楽》、ヴィオリンと電子機器による《電気の生活》(作曲・出演)など。

廻 由美子(ピアノ) Yumiko Meguri
桐朋学園大学ピアノ科を卒業後、渡米。インディアナ大学音楽学部卒。帰国後、活発なる演奏活動を展開。自由な表現力、生命感溢れるリズム感は圧倒的で、他ジャンルからのオファーも多く、ジャズ、ロック、民謡、演劇、ダンス等とのコラボも多数。国内外で20枚以上に及ぶCDをリリース、多くが「レコード芸術」誌上で「特選盤」に選ばれる。ドイツ、カナダ、イタリア、台湾などの現代音楽祭に招聘されており、海外の作曲家や演奏家からの信頼も厚い。参加公演F.グラス「浜辺のアインシュタイン」で令和4年度第77回文化庁芸術祭"大賞"受賞。現在、桐朋学園大学音楽学部教授。

第3夜 2023年5月14日(日) [15:30開場] 16:00開演

空気を振動させ、震撼させるような寺嶋のピアノ。
その鋭い視点は作品の持つ「真」を捉え、解き放つ。

寺嶋陸也の耳
vol.8 ピアノ・ソロ

間宮芳生:3つの前奏曲(1972)
ショパン:24の前奏曲 op.28
林 光:前奏曲集《草稿の森》

寺嶋陸也(ピアノ) Rikuya Terashima
東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。1997年東京都現代美術館でのポンピドー・コレクション展開催記念サティ連続コンサート「伝統の変装」、2003年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価され、2006年にはタングルウッド音楽祭に招かれボストン交響楽団のメンバーと自作を含む室内楽を演奏した。作曲、ピアノ、指揮など活動は多方面にわたる。オペラ『グスコーブドリの伝記』『ヒト・マル』『ガリレイの生涯』『末摘花』、ヴォードヴィル『タバコの害について』、『尺八・二十絃箏と管弦楽のための協奏曲』など多数。「大陸・半島・島／寺嶋陸也作品集」(ALCD9626)、「寺嶋陸也 plays 林光」(NARD5034)「寺嶋陸也ピアノリサイタル～シューベルト3大ソナタを弾く～」(NARC2129~30)など、多くのCDがある。お茶の水女子大学文教育学部非常勤講師。

ヤマハ銀座店
〒104-0061　東京都中央区銀座7-9-14　TEL:03-3572-3171(代)
https://www.yamahamusic.jp/shop/ginza.html

〈次回予告〉
新しい耳
第33回
テッセラ音楽祭

第1夜 ■ 2023年11月10日(金) 19:00開演
會田瑞樹(per.) ～ヴィブラフォン・ソロ～
第2夜 ■ 2023年11月11日(土) 16:00開演
大石将紀(sax.)x 廻由美子(pf.)
～スーパー・デュオ～
第3夜 ■ 2023年11月12日(日) 16:00開演
松平敬(br.) × 中川賢一(pf.) vol.3
～マーラー・プロジェクト～

〒154-0004東京都世田谷区
太子堂4-22-6　4階
[東急三軒茶屋駅 徒歩1分]

三軒茶屋駅から当ホールへの行き方
東急田園都市線三軒茶屋駅地下からお越しの場合は、地下道を東急世田谷線への案内看板に沿って進み、エスカレーターで地上へ。東急世田谷線改札(地上)の向かいとなります。